

## 「(仮称)マンガの聖地としまミュージアム整備基本計画(素案)」 パブリックコメント実施結果

- ・実施期間 平成29年3月1日～平成29年3月31日
- ・周知方法 広報としま3月11日号掲載 区ホームページ掲載
- ・閲覧場所 区ホームページ、文化観光課、行政情報コーナー、区民相談課、区民事務所(東・西)、図書館(7館)、トキワ荘通りお休み処
- ・受付方法
 

Eメール	6件	}	合計 6件
FAX	0件		
郵送	0件		
持参	0件		
- ・提出意見数 30件 ※複数のご意見をお寄せいただいたものがあるため、提出意見数と受付方法の内訳合計数は一致しません。

### ■案に対するご意見と豊島区の考え方

※ここにご紹介するご意見については、プライバシーの関係からいただいた方の住所・氏名は掲載しておりません。

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
1	8頁 2 事業の基本的な考え方 (2)施設のコンセプト  12頁 1 展開する事業活動  31頁 2 施設整	<p>多彩な機能が検討され素案に盛り込まれている中で、実際の配置を今後の検討に残している。最終的に外観を含めて復元を優先したため、ミュージアムとしてはスペースが不足していると解される。そこで、外観・敷地・建ぺい率・容積率等に支障がでない地下スペースの付加・増設を提案する。</p> <p>すなわち、復元スペースのみであると、ミュージアムとして収蔵スペースはもとより、管理機能、展示・学習スペースなどどうしても必要なスペースが不足する。時間によって用途を変更したり、同一敷地に別の建物を確保することは困難である。また、仮に近くに建設あるいは借り入れによりスペースを確保できたとしても、非効率で運用に不便をきたし、来館者への利便性・魅力も大</p> <p>【続く】</p>	1	<p>ご指摘のとおり、当時のトキワ荘の規模で整備をしますので、想定する機能全てをミュージアム内に配置するのは困難です。そのため、豊島区トキワ荘通りお休み処、郷土資料館、公園、区民ひろば、地域の商店街等との機能分担、連携を進めながら、事業活動を展開していく予定です。</p> <p>また、地下の活用についてのご提案で</p> <p>【続く】</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
1	備の基本的な考え方①	<p>きく減ずるのではないか。</p> <p>ミュージアムを名乗る以上、単なる再現建築だけではなく、展示・交流スペース、また管理収蔵スペースも必須となるので、それらは同一館内に確保すべきであろう。花咲公園内、かつ原形を復元するという制約の中では、建設コストが多少高くとも、地下部分を増設することが最適案であろう。地下は収蔵にも適しており、他のミュージアム・施設においても地下は活用されているかと思う。</p> <p>先々、さらにミュージアム(或いは書庫・収蔵スペース)を拡大していくとき、隣接しての新設も考えられるが、地元で親しまれている花咲公園の移し変えが困難で現在のスペースを維持する必要があるとすれば、やはり地下ミュージアム(収蔵庫等)の発想がありうる。といっても完全な地下であれば相当なコストになるので、半地下ミュージアムの上に青空もとの花咲公園が乗っかっているというのも一案で、将来計画とも連動可能になるのではないか。</p>		<p>すが、建設コストが大きく膨らむ点、温湿度等の資料に与える影響を考慮すると地下増床は非常に難しいと考えています。そのため、収蔵庫については、地下ではなく、別棟あるいは別の場所に整備することを検討してまいります。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
2	<p>8頁 2 事業の基本的な考え方 (2)施設のコンセプト</p>	<p>4年前、将来のトキワ荘復元と資料館（ミュージアム）の下絵（構想）を提出させていただいた。その時は、トキワ荘の復元部分と別に、同じ敷地内に、4階建て程度の資料館（ミュージアム）を設置し、アニメへの展開を含めた多様な機能を持たせ、来訪者のための駐車場も考慮されていた。</p> <p>その後、豊島区においては、アニメアワードフェスティバル、TIFFCOMなどの計画が進むとともに、業界最大のアニメイトの本店との連携もあり、アニメの聖地をめざして躍進している。今後、国際アート・カルチャー都市として、池袋に8つのステージ劇場を設置し、舞台（2.5次元ミュージカルを含む）やアニメの展開の可能性が具現化しつつある。</p> <p>こうした機運のなか、早急にマンガ・アニメの原点であるトキワ荘を復元するため、用地として南長崎花咲公園をあて、また資金や蓄積の面からも、まずは原点トキワ荘を復元し、資料館部分については、トキワ荘関係だけでなく、より広く豊島区のマンガ・アニメ文化を発信し、様々な機能をもったミュージアムを、焦らずよりしっかりしたものを設立すべく要請する。トキワ荘は、マンガの聖地で世界中から注目されている。そして、としまのミュージアムも期待されている。簡単なかたちで建設してしまうことにより、その後の本格的な設置が難しくなることも考えられる。まずは、復元を果たし、国際アート・カルチャー都市にふさわしいマンガ・アニメミュージアムについては、マンガ・アニメの聖地にふさわしい、マンガ・アニメの殿堂としてのミュージアムを設置場所を含めて別途しっかりと検討すべきであろう。</p> <p>この資料館（いわば豊島マンガ・アニメミュージアム）は、トキワ荘関連の先生方を含め、豊島区に関係あるマンガ家の資料を収集・展示するだけでなく、新進のマンガ家の発表、あるいは読者を交えて出版社とのコミュニケーションの場となるとともに、研究者の研究・発表の場、議論の場となるよう、講演会場・ホールを備えて欲しい。これは、アニメへの展開、アニメの聖地としての資料館の役割を担う際、ミニシアターとして活用されるであろう（本格的アニメシアターは、池袋に展開される）。今日では、2.5次元の舞台展開、多くのグッズ、関連分野への発展が経済的にも注目されているので、この資料館（ミュージアム）には、マンガからの展開、まさに日本のマンガ・アニメを中心としたクールジャパンの総本山としての機能を発揮できればと願ってやまない。</p>	1	<p>ご提案のトキワ荘復元施設とは別に資料館を設けることにつきましては、現段階では用地確保等の問題もあり困難と考えますが、将来的には、マンガ・アニメの資料館として、トキワ荘復元施設には盛り込めなかった機能も含めた施設の整備についても用地の確保も含め検討してまいります。トキワ荘の復元施設においては、トキワ荘関連の展示のみでなく、豊島区ゆかりのマンガ家の資料、現代アニメについても企画展示により取り上げ、来館者を飽きさせない工夫をし、多くのリピーターを獲得していく施設としてまいります。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
3	8頁 2 事業の 基本的な考 え方 (2)施設の コンセプト  24～27頁 第3章 展 示計画  40頁 (2)運営に 関すること ②事業計画	<p>この計画では年間何人の方が利用され、滞在時間も1人辺り何分ほどで計画されているのでしょうか。常設展や企画展など、何度も通いたいような魅力ある企画には思えません。</p>	1	<p>他の類似施設の集客状況等を勘案し、ミュージアムの年間来場者数を10万人と設定しておりますが、概ね1時間程度と見込んでおります。オープン当初は、さらに多くの来場者が訪れることが想定されますので、予約制の導入等十分検討してまいります。</p> <p>トキワ荘の外観に加え、玄関内部や階段、共用スペースやマンガ家の居室をリアルに再現し、実際にトキワ荘のマンガ家の居室を訪れるという体験を、来館者に提供することが第一のコンセプトであると考えます。また、企画展示については、トキワ荘ゆかりのマンガ・アニメに加え、現代のマンガ・アニメ等、マンガ・アニメ文化に関わる幅広いテーマを取り上げ、何度も来館したくなるような飽きさせない工夫を盛り込んでまいります。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
4	<p>8頁 2 事業の 基本的な考 え方 (2)施設の コンセプト</p> <p>40頁 (2)運営に 関すること</p>	<p>拡散を積極的に行ってくれる人にはリピーターになってもらう必要があります。言い換えれば、影響力がある人をリピーターとしていかに確保するかということです。他の施設が行っているリピーター確保のための工夫でいくつか参考になるものがありました。</p> <p>手塚治虫記念館では、ポイントカードを用意していました。来館の度に1つスタンプを押し、3ポイントで、次回の入場が1回無料になるという仕組みです。</p> <p>石ノ森章太郎ふるさと記念館では、友の会の制度を整備していました。年会費 2千円を支払うと友の会会員証の提示によって、記念館に常時入館できるという仕組みです。</p> <p>石ノ森萬画館では、観覧券にバリエーションを設けていました。入館料を自販機で購入するのですが、どんな絵柄が出てくるのか買ってみなければわからない仕組みです。私がゲットしたのは「佐武と市」の絵柄でしたが、他にも「サイボーグ 009」や「さるとびエッチちゃん」など様々な絵柄があるようでした。コレクターズアイテムになるのではないかと推測しました。個人的には、いっそトレーディングカードサイズ(63mm × 89mm)として、収集意欲をかき立てるべきだと思います。そうすれば「こんなレアなカード入場券が出た」と拡散を促進するはずです。</p> <p>後発の本施設では、これらの仕組みをすべて取り入れることも可能でしょうし、他の施設に提案し、トキワ荘出身のマンガ家たちの展示施設の共通の取り組みとすることもできるでしょう。そうすれば、個々の施設で、単にリピーターを確保するのに留まらず、全国各地を回遊する聖地巡礼者を生み出すことにも繋がるのではないかと想像します。</p>	1	<p>本施設は、子どもからお年寄りまで幅広い年代層が楽しむことができ、何度でも楽しめ訪れたいくなるアミューズメント性のある施設としたいと考えます。</p> <p>リピーターを確保するための具体的な取り組みについては、全国のマンガ・アニメミュージアムの事例も参考にしながら、今後、検討してまいります。</p> <p>(意見3参照)</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
5	12 頁 1 展開する事業活動	マンガミュージアム周辺の商店街の取り組みにも力を入れてほしい。各店舗がマンガ・アニメに関連した飲食物やお土産品を開発したり、来訪者が周辺を回遊したくなる仕掛けづくりが重要だと思う。例えば、漫画アニメに登場する食べ物を提供するなど。	1	想定する事業活動全てを本施設のみで実施することは困難です。そのため、周辺の商店街とも連携しながら、来館者を地域一体となってもてなし、回遊を促進する仕組みを構築してまいります。
6	12 頁 1 展開する事業活動  30 頁 1 整備予定地の概要  31 頁 2 施設整備の基本的な考え方 ①③⑤	計画されているトキワ荘ミュージアムの計画は忠実に復元と言っても、あまりに狭すぎます。  トイレも1階のみで休憩するスペースもほとんどなく、遠方や海外からの来訪者がゆっくりできる場所也没有。もっと広い施設の建設と公園以外の敷地での建設をお願いします。	1	休憩スペース等の機能につきましては、周辺の空き店舗等を活用し、地域一帯で来街者の方々をおもてなし出来るような仕組みづくりを検討してまいります。トイレは本施設内だけでなく、公園内のトイレについても改修の上、公園利用者及びミュージアム利用者の双方が利用可能となるよう整備します。  東京オリンピック・パラリンピックまでに整備することを勘案すると、区有地に整備するほかなく、トキワ荘跡地に近く、南長崎地域の中心に位置しており、記念碑「トキワ荘のヒーローたち」も設置されている南長崎花咲公園内で整備することとしました。

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
7	12 頁 1 展開する事業活動  40 頁 (2) 運営に関すること ② 事業計画	<p>建設・運営にあたっては、資金面を中心に課題が山積するが、その際、以下の事項について十分配慮されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の建設経費に加えて、常設展・特別展、各種イベント開催費用を含めた管理運営費にも十分配慮する必要があること。</li> <li>・ミュージアムゾーンの活性化には、地元の協議会・商店街等の活動が重要なので、資金面を含めて多面的支援を拡充されたいこと。</li> <li>・直接所管の文化観光課の予算だけでなく、土木・まちづくりの予算の確保が必要である。また、国・東京都の補助金、民間の助成金等の活用を図ることを検討すべきであること。</li> <li>・イベント等については、商店街支援事業も活用するよう努めるべきであること。</li> <li>・クラウドファンディングより、すでに基金をもうけている「ふるさと納税寄付」を特定目的として、周知活用すべきであること。</li> </ul>	1	<p>施設整備に係るイニシャルコストについては、都の補助金、クラウドファンディングによる寄付金募集等の活用も検討し、できる限り経費負担を抑えるよう配慮していきます。</p> <p>また、効果的に事業活動を展開するための運営方式、入館料の設定等具体的な運営方法を検討の上、ランニングコストを見据えた運営計画を検討していきます。</p>
8	13 頁 (1) 調査・研究事業 (2) 情報発信事業	<p>全国のマンガ関連ミュージアム・図書館・資料館等の施設は増え続け、70 を超えるに至っている。それぞれにおいて、常設展示に加えて特別展、イベント等を開催している。トキワ荘復元館、資料館においては、これらの施設あるいは自治体をはじめとする設置者との連携が必要であろう。国立国会図書館の他、京都精華大学・北九州マンガミュージアム・川崎市市民ミュージアム・米沢嘉博記念図書館（内記氏の現代マンガミュージアムを含む）による検索体系などを基礎とする基盤を活用していける体制も重要である。</p> <p>そして、マンガ家（公益社団法人日本漫画家協会）、出版社、プロダクションはもとより、ファン、研究者、大学等研究機関、地域の人々、政府・関係自治体と輪を広げていければと思料する。</p>	1	<p>ミュージアム運営においては、他の資料館との「ヨコ」の連携が非常に重要であると考えます。宮城県・岩手県・秋田県にそれぞれ点在する4施設（石ノ森萬画館、石ノ森章太郎ふるさと記念館、遠野蔵の道ギャラリー、横手市増田まんが美術館）が連携して実施している「みちのくマンガロード」企画などを参考に、相互に集客促進ができるような体制も検討していきます。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
9	13 頁 (2) 情報発信事業	<p>パソコン・タブレット等による個人視聴にて、トークショー・講演等録画記録の閲覧を可能としてほしい。</p> <p>マンガについても現在よりも電子書籍化が進むので、共通の機器で閲覧することができれば、紙媒体の館内貸出用の保管スペースを減らすことができ、個人視聴用閲覧機器の設置スペースが確保でき台数を増やすことができる。また、保管場所が不足したら、敷地外の外部に保管可能で、もし、研究用の閲覧制度を作る場合は、事前申請して取り寄せればよい。</p> <p>アニメーションを含め映像作品一覧「サムネイル」表示し、トークショーや短編でないアニメーションは予告編のようなダイジェスト動画があるとよい。</p> <p>また、短編であれば静止画、電子書籍についても書影は必要。</p> <p>キーワード検索やできればアマゾンのような検索履歴から検索者の好みに合ったお勧め作品や今月のおすすめ作品の提示ができるとうい。</p>	1	<p>パソコン・タブレット等を用いたトークショー・講演等の録画記録及び電子書籍の閲覧、並びにマンガ等でこれまでに電子化が進められていないものの電子化については、権利者、著作者の許諾が必要になるため、それぞれ個別具体的に展示、閲覧の検討を進めてまいります。温湿度管理が必要な資料については、区内周辺施設への保管を検討し、展示、閲覧にあたっては細心の注意を払って管理します。</p> <p>キーワード検索や検索履歴を活用したレコメンド機能については、マンガ・アニメに関する情報発信データベースを構築していく中で、機能として盛り込むかどうか検討していきます。</p>
10	13 頁 (2) 情報発信事業	<p>PR 方法として、館外でインターネットから館内個人視聴と同じ検索方法が使えたといい。ただし、アニメーション等はダイジェスト版あるいは静止画まで、全編は、来館しないと見られないようにすれば、客足が伸びるのではないかと思う。</p>	1	<p>来館を促すためには、スマートフォン、パソコンからの情報発信は欠かすことができません。ホームページはもとより、魅力的な発信手段を取り入れていきます。</p>



番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
1 1	13 頁 (2) 情報発信事業	<p>石巻の石ノ森萬画館の志の高さには目を見張るものがあります。マンガに関する情報の総合的な集約を目指しているかのようです。無料エリアである最上階の眺めの良いカフェのとなりにはライブラリーがあり、石ノ森章太郎は当然として、トキワ荘コーナーが設けられ、網羅的に作品が収蔵されており、誰でもマンガが読み放題なのです。さらには、昔の作品ばかりではなく、今の若者や子どもに馴染み深い最近のものも多数収蔵されていて、一般的なマンガ喫茶よりその規模は大きいものでした。そして、全国のマンガ家ゆかりの記念館の情報についても、集約されており、展示内容や所在地などを紹介していました。</p> <p>これは、石ノ森章太郎が提唱していた「マンガランド」構想、すなわちマンガ文化を広く内外に発信していこうという目標に基づくものです。本施設もその志は通底しているだろうと想います。ですから、すべてのマンガとは言わぬまでも、トキワ荘にゆかりの深い作家に関わる作品とその記念館に関する情報を集約するハブとして機能することを検討してはどうでしょうか。「連絡協議会」として、作品を集めたり、それぞれの記念館を東京で紹介することを使命の一つとして打ち出すのです。</p> <p>連携の活動としては、特別展の共同企画も考えられます。各地の施設では、特別展を行っているところも多くあります。とはいえ、予算規模の小さなところでは、特別展の企画・実施が負担になっているように見受けられました。たとえば登米の石ノ森章太郎ふるさと記念館での特別展では、地元の児童生徒の作品を展示していました。本施設にとっても、特別展の頻繁な企画・実施はやはり困難なものと推測します。ですから、「連絡協議会」として共同で企画にあたり、順々にローテーションしながら、展示を掛け替えていくようにしては、どうでしょうか。そうすれば、企画の有効活用ができ、各施設にとっても有益だろうと思うのです。</p>	1	<p>(仮称) マンガの聖地としまミュージアムでは、トキワ荘をはじめとした豊島区ゆかりのマンガ家やその作品に関する情報拠点として、発信していきたいと考えています。</p> <p>また、全国のマンガ・アニメ関連ミュージアムと連携した企画や情報ツールの開発を行い、トキワ荘に関心を持つ来館者が少しでも増えるような取り組みについても具体的に検討してまいります。</p> <p>(意見 8 参照)</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
1 2	<p>13 頁 2 事業活動計画 (2) 情報発信事業</p> <p>15 頁 (5) 資料収集保存事業</p>	<p>資料収集・保管の対象に「トキワ荘塾・トキワ荘フォーラム」の映像記録を含めてほしい。</p> <p>「トキワ荘塾・トキワ荘フォーラム」をそれぞれ約8回開催されていますが、非常に素晴らしい内容で、当時の住人や係った人の証言が特に貴重ですが、みなさん高齢になられて、亡くなられた方が増えているので、失礼ながら、お元氣なうちに証言を記録して残していただきたいのです。</p> <p>そのため、今後、開催される場合は、映像を録画して、記録として残してほしい。すでに開催された分も録画されていれば、正式に記録として残してほしい。</p> <p>次に、この記録を、トキワ荘復元後は、その映像を閲覧できるように希望します。</p> <p>参加できなかった回の内容をできるだけ肉声で発言のニュアンスも含めて知りたいためです。特に、地方在住者は宿泊も伴うので、参加が難しいので、他の予定と合わせて東京に来た時に寄ることができるので閲覧したいという、要望は多いと思います。</p>	1	<p>これまでに実施された「トキワ荘塾・トキワ荘フォーラム」の映像等の記録につきましては、イベント実施者や出演者の皆様の許諾が得られた場合にのみ、展示の計画を検討します。</p> <p>今後実施される「トキワ荘塾・トキワ荘フォーラム」の記録につきましては、イベント実施者の意向に依るところになります。また、記録する場合でも、前段同様の課題がございますので、展示についてはその課題が解決された場合に検討していきます。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
13	13 頁 2 事業活動計画 (2) 情報発信事業  24 頁 1 展示の基本的な考え方  26 頁 3 再現展示	<p>手塚治虫（宝塚）、寺田ヒロオ（新潟）、藤子・F・不二雄（川崎・高岡）、藤子不二雄 A（氷見）、石ノ森章太郎（石巻・登米）、赤塚不二夫（新潟・青梅）に関連した施設が出身地やゆかりの地に存在しています。しかし、それぞれの施設での「トキワ荘」に関する扱いにはかなり温度差がありました。それぞれのマンガ家のファンが関連施設に行った後で「東京に行く機会があったら、トキワ荘に行ってみよう」と思うようではなくては、一般の人々がトキワ荘に行ってみようと思うようにはなるはずがありません。</p> <p>そのために、豊島区がこれまで収集した資料や情報を、各マンガ家たちの関連施設に提供して、それぞれの場所でのトキワ荘に関する展示の拡充を依頼してはどうでしょうか。</p> <p>たとえば、寺田ヒロオは、トキワ荘においては、欠かすことのできない重要な存在ですが、出身地新潟での扱いは極めて貧弱でした。新潟マンガアニメ情報館では展示を確認できず、新潟市マンガの家に著作が置かれているに過ぎませんでした。トキワ荘時代の寺田ヒロオについての（赤塚不二夫も含めて）資料や情報を提供し、新潟の 2 施設での展示の拡充を依頼するのは、めぐりめぐって本施設のためになると信じます。同様のことが、宝塚の手塚治虫記念館、川崎の藤子・F・不二雄ミュージアム、高岡の藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーにも言えます。これらの施設では「トキワ荘」という名前は出るものの、トキワ荘のことを魅力的に描いた詳しい説明は確認できませんでした。</p> <p>【続く】</p>	1	<p>ご指摘の趣旨を踏まえつつ、他のマンガ・アニメミュージアムとも連携し、参考にしながら、当時のトキワ荘の雰囲気を感じられる展示を行います。</p> <p>（意見 8 参照）</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
13		<p>トキワ荘の扱いは大きいものの、残念だった施設もあります。青梅の赤塚不二夫会館、氷見の藤子不二雄アートコレクションには、トキワ荘の部屋が再現されていました。しかし、赤塚不二夫記念館の場合は、病院をリノベーションした施設だったためか、部屋には二方向に窓があった上に、6畳もの広さがあり、当時のクリエイターの熱気が感じられませんでした。藤子不二雄アートコレクションの場合は、銀行をリノベーションした施設だったため、金庫室を改修した部屋で、妙な圧迫感がありました。机や本棚、調度品がいい加減なのも残念なところでした。今回の施設がリアルな再現を行うのであれば、その情報を提供し、それぞれの場所が「見て良かった」というレベルに上がれば、「トキワ荘の他の部屋も見てみたい」という思いをかき立て、本施設を訪問する動機づけになるだろうと思うのです。</p> <p>逆に素晴らしかったのが、石ノ森章太郎の出身地登米の石ノ森章太郎ふるさと記念館です。本棚の本、鴨居に並べたマッチ、オーディオ機器など、石ノ森章太郎が実際に集め使ったもので、彼の仕事部屋がきちんと再現されており、クリエイターとしての情熱が感じられ、ここから数々の名作が生まれたという説得力にうち満ちていました。また、石巻の石ノ森萬画館のトキワ荘に関わる展示も素晴らしかったです。まず、入り口脇の無料エリアにあり、誰でも見ることができる点、最初の展示物であって創作の原点であるということがしっかりと打ち出されているのです。トキワ荘に関する展示スペース自体はごく狭いものですが、マルチメディア端末を活用して、映像によって詳しく、トキワ荘にマンガ家たちが集まった経緯や、当時のエピソードなどを説明していました。映像には、生前の石ノ森章太郎、赤塚不二夫が出演しているものもあり、自らの声で当時のことを語っており、飽きさせることがありませんでした。こうした資料を融通してもらおうなどして、本施設も、匹敵するレベルに上げる必要があります。</p>		

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
14	14頁 (3)展示公開事業  19頁 (7)利用者サービス事業  27頁 4 企画展示  31頁 2 施設整備の基本的な考え方  34頁 機能配置イメージ	<p>各地の施設を回ってみて、小さい子どもや若者も来場していて、活気があったのは、川崎・藤子・F・不二雄ミュージアムと、石巻・石ノ森萬画館の2か所でした。これらの施設は、現在劇場公開されたり、テレビで放送されたりしている作品を展示物として扱っているためでしょう。藤子・F・不二雄ミュージアムでは、夏冬春休みの映画の劇場公開に合わせた独自映像を上映したりイベントを開催していました。石ノ森萬画館では、放送が終わった仮面ライダーの乗り物や着ぐるみを展示したり、人気声優やアニソン歌手のイベントを開催していました。子どもや若者たちが見たい、訪問したい施設であるということは、その人たちが数年にも渡って訪れたい施設になりうるということでしょう。</p> <p>同様の展示や活動は、本施設でも実施可能なはずで。「あの〇〇先生が、青春時代を過ごし、作品『〇〇』を創作したトキワ荘の地で、制作発表会（あるいは試写会／記念イベントなど）」という触れ込みは、ニュースバリューがあるはずで。たとえば、ドラえもんの新作映画、『ハットリ君』の実写ドラマ、仮面ライダーの新シリーズ、サイボーグ009の3DCGアニメ、魔女っ子アニメの新シリーズなど、トキワ荘出身の先生を縁にした、新作とのつながりは、これからも続きそうです。</p> <p>問題は、そうした制作発表会や試写会、イベントなどを可能にするだけの設備が本施設で計画されているかという点です。試写会のためのスペース確保のためには、フロアの地下への増床も検討の余地があるのではないかと思います。また、イベント実施のためには、施設の外の広場も一体となった整備が必要となるでしょう。</p>	1	<p>ご指摘の趣旨を踏まえながら、魅力的な情報発信を工夫してまいります。</p> <p>地下の活用についてのご提案ですが、建設コストが大きく膨らむ点、温湿度等の資料に与える影響を考慮すると地下増床は非常に難しいと考えています。</p> <p>(意見1参照)</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
15	15頁 (6)回遊促進事業	トキワ荘ミュージアム周辺には現在、遠方や海外からの旅行客が楽しめるような施設もなく、駅からの交通の便も悪く迷いやすい道ですが、どのように対策されるのでしょうか。 ミュージアムの計画同様、周辺の整備についても教えてください。	1	紙ベースばかりでなく、スマートフォン等を活用した情報発信を工夫してまいります。また、案内表示なども効率的に設置してまいります。 整備予定の(仮称)マンガの聖地としまミュージアムを拠点として、キャラクターモニュメントの設置も順次行っており、トキワ荘ゆかりの地である南長崎地域全体で、マンガ・アニメを肌で感じることができるまちづくりを行ってまいります。
16	15頁 (6)回遊促進事業	すでに南長崎マンガランド事業のもと、11体の像・パネルが計画されている。地域との連携を図ったものと評価できる。マンガ・アニメが地域活性化に一役買っている大洗、秩父、桜新町、久喜(鷲宮)やゲゲゲの境港、リョウさんの亀有などは、中心への導線・周遊回遊線がはっきりしている。南長崎の場合、多くのスポットで拡がりがあり、ガイド養成も計画され、期待が高い。これにしっかりした導線・回遊線ができれば、より素晴らしいゾーンになると思料する。また、関連の店舗等の展開は、今後の課題であろう。トキワ荘の復元にあたって、当時の街並み再現は難しいかと思うが、復元館・資料館だけでなく、周辺・導線についても、地域をはじめ、考察、提案していただけたらと思う。	1	(仮称)マンガの聖地としまミュージアムのオープンに向けて、商店会、地域住民と連携し、南長崎地域全域での回遊やおもてなしの仕組みを構築します。 ご指摘を踏まえながら、引き続き、改善点等検討してまいります。

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
17	19頁 (7)利用者 サービス事 業	マンガ図書館的要素も加えて下さい。	1	ミュージアムに盛り込める機能は限られたものになりますので、豊島区トキワ荘通りお休み処など、区内周辺施設と機能分担をしながらマンガを閲覧するスペースなどを含め、様々な事業活動を展開していきます。
18	24頁 1 展示の 基本的な考 え方	<p>各施設を巡って気づいたのが、BGMの重要性です。無音の施設、アンビエントミュージックが流れる施設、作品に関連する音楽が流れる施設、様々でした。個人的には、やはり、作品に関連する音楽が流れている施設がもっともテンションが上がりました。目で楽しむだけではなく、音も含めた五感で楽しむ工夫を施設には求められると思います。特に、軽食をとるエリアや、お土産を買うエリアでは、作品に関連する音楽が流れている方が、心なしか美味しく感じますし、あれもこれも欲しくなったように感じました。</p> <p>音楽を適切に流すための設備装置、また流すために必要な権利処理、それらの予算立てについての考慮が必要と思います。</p>	1	限られたスペースでも充実した展示ができるよう、ICT技術や音響演出等を取り入れ、再現展示の臨場感を高める工夫をしていく予定ですが、合わせてBGMについても検討してまいります。

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
19	24頁 1 展示の 基本的な考 え方  40頁 (2)運営に 関すること ④	<p>新潟マンガ・アニメ情報館の掲示物の電子化には目を見張るものがありました。大画面のタッチパネルによって、ゲーム的な要素を取り入れたインタラクティブな展示により、赤塚不二夫の作品を生き活きと描き出すことに成功していました。加えて、掲示物を電子化することにより、多言語対応を実現していました。赤塚不二夫の人物、作品について、日本語だけでなく、英語や中国語、韓国語で説明文を読むことができるようになっていました。</p> <p>豊島区の国際アート・カルチャー都市構想に基づけば、あるいは、トキワ荘の重要性やその国際的知名度を勘案すれば、本施設も海外からの多数の来館者が予想されます。限られた展示スペースを活かしながら、多言語に対応した解説文を掲示するのに、電子化は有効な方法であろうと思うのです。</p>	1	<p>(仮称)マンガの聖地としまミュージアム整備の際には、限られたスペースでも充実した展示ができるよう、ICT技術や電子化を活用し、多言語対応も含めた海外からの来館者にも配慮した仕組みを検討してまいります。</p> <p>(意見18参照)</p>
20	24～27頁 第3章 展 示計画	<p>豊島区とマンガの関係をみれば、トキワ荘だけでなく、手塚治虫先生の並木ハウスや石ノ森先生のお墓などトキワ荘関係者関連の場所のほか、アトムと人気を二分した鉄人28号(神戸の長田の巨大像は復興へのシンボルとなっている)の横山光輝先生が千早に根拠を定め、豊島区も顕彰してきた。その他、島田啓三、福井英一先生など枚挙にいとまがない。「マンガ」「としま」ミュージアムという場合、こうした関係者を網羅して全体を顕彰・展示するミュージアムであって欲しいが、今回は、あくまで、復元したトキワ荘を中核とする記念館ミュージアムであるので、「トキワ荘」を冠すべきものとする。なお、「としま」は、設置者として、豊島区(立)を付したらと思料する。</p>	1	<p>正式名称については、関係者のご意見も踏まえ、検討してまいります。</p>



番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
21	24～27頁 第3章 展 示計画	<p>構築物としてのトキワ荘関連としては、各先生の部屋、トキワ荘そのもの（2階・玄関）、そして周辺施設（公衆電話、商店街、子育て地蔵）が挙げられる。これらについての展示・表現は、立体的に（例、鬼太郎記念館）、できれば連続性・ストーリー性をもって展示していただけたら、体感度もあがるので、工夫いただきたい。</p> <p>2階11室については、思い切って全室復活させ、そのうち何人かの先生の部屋は、再現することとし、それ以外の部屋では、来館者が上がり込み座って、執筆体験できれば素晴らしいのではないかと。その際、新漫画党のように、愛好家グループがそこで談笑・議論することも楽しい催しとなろう。</p> <p>このようにトキワ荘の2階と玄関・階段（できれば公衆電話も）を再現出来ると体感度もさらにアップするのではないかと。当然一階部分は、展示・教育・バックヤードとなる。トキワ荘周辺については、ジオラマが期待される。そして、現代のバーチャル技術を駆使し、玄関から街へ出て商店街、夜泣きそばや銭湯（喫茶エデンは別に再現される予定？）を体感できればさらに素晴らしい。</p> <p>また、トキワ荘の内外を通じて、チューダー、ラーメン、キャベツ炒め、コロッケパンなど食に関する展示・体験もできたら物販にもつながり、幅が広がるのではないかと。</p>	1	<p>トキワ荘の外観に加え、玄関内部や階段、共用スペースや2階のマンガ家の居室についてはリアルに再現し、実際にトキワ荘のマンガ家の居室を訪れるという体験を、来館者に提供いたします。</p> <p>また、地域の商店街とも連携・協力しながら、当時の食文化を体験できるようなイベントの実施についても検討してまいります。</p> <p>（意見23参照）</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
22	24～27 頁 第 3 章 展 示計画	<p>関係者のマンガ資料に関しては、十分検討していると思うが、マンガを描き・発刊（発信）する過程を解りやすく表すよう提案したい。藤子・F・不二雄ミュージアムの入館した直ぐのコーナーで、マンガを描く過程が理解しやすく表示され、大変な人気を博している。トキワ荘においては、出版社・編集の方々といった発刊までかかわる多くの方が、重要な役割を担っていたが、マンガ家の創作過程と同時に出版・発刊に至る過程も今日のマンガ文化を支える大きな要素なので展示に加えるべく提案する。そして、現代においては、マンガ家もパソコンを駆使し、出版社とネットをも活用している。さらに出版も電子書籍あるいはネット上での配信も徐々にシェアを拡大しており、海外に対する展開を考慮すると、こうした側面も未来を担う子供たちに、聖地トキワ荘において、情報提供する価値があると思料する。当時の描き方から配本まで（できる過程）を分かりやすく表すことに加えて、パソコン・ネットワーク等を使った現代の描き方・発刊（電子書籍を含む）過程を未来のマンガ家に示して欲しい。これらについては、復元館では手狭という場合、資料館に設けていただくことも可能であろう。</p>	1	<p>ご提案のマンガの出版に至る過程や、マンガの製作過程等の当時と現代の対比や、マンガの発展に関する展示については、1階の企画展示のテーマの1つとして今後検討していきます。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
23	26頁 3 再現展 示	<p>拡散を促すための仕掛けとして、写真撮影ポイントを多数設けることは、言うまでも無く極めて重要です。</p> <p>再現された部屋を撮影するだけでは不十分です。自分を入れて、なりきりで撮影できるようにすることが、拡散を促します。例えば、藤子・F・不二雄ミュージアムの「どこでもドア」は撮影のメッカとなっています。新潟市マンガの家では、六面鏡を使って、自分をおそ松くんの六つ子にして撮影できるようなポイントが設けられていました。人を入れて撮影することにより、個々の写真にバリエーションが生まれ、自分が入っている写真であることで、拡散のためのモチベーションが生まれます。手塚治虫記念館の前の火の鳥像の写真と、藤子・F・不二雄ミュージアムのどこでもドアの写真のどちらが世間に拡散し人呼び込んでいるかは論を待ちません。</p> <p>写真撮影ポイントの整備については、石ノ森萬画館、石ノ森章太郎ふるさと記念館が面白い取り組みをしていました。ディズニーランドの隠れミッキーのように、思いも寄らないところに、大小様々なフィギュアを隠して展示していたのです。気づいた人が思わずにやりとするような仕掛けです。例えば、膝ぐらいの高さにあいた壁の小窓や、カフェから外を眺めた屋根の上などです。「こんなところにライダーがいた」気づいた人たちはスマホで撮影をしていました。小ネタをちりばめる展示は、本施設でも参考になると思います。</p>	1	<p>(仮称)マンガの聖地としまミュージアムでは、トキワ荘の外観に加え、玄関内部や階段、共用スペースやマンガ家の居室をリアルに再現することによって、実際にトキワ荘を訪れマンガ家の居室を訪ねるという体験を、来館者に提供します。</p> <p>一部の居室では、来館者が机の前に腰かけてマンガ家になりきる体験ができ、撮影スポットとして利用できるような整備を検討します。</p> <p>来館者がSNS等で体験したことを発信し、さらなる来館者を呼び込めるような、来館者を楽しませる仕掛けについても検討してまいります。</p> <p>(意見21参照)</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
24	27頁 企画展示  32～33頁 ③展示・公開 機能 企画展示室  ⑤資料収 集・保存機能 講座室・多目 的ルーム	<p>アニメーションについては、基本的にはパソコン等による小さな画面による個人視聴よりも大型モニターやプロジェクターの大画面による集団視聴の方が、作品の良さが伝わりやすい。</p> <p>商業用（劇場アニメ・TVアニメ）は客寄せのPRや企画展示と連動している場合のみとして、人気のあるものは、池袋駅近くの映画館と相談して、有料で上映すればよいので、アニメーションフェスティバルの出品の中心となっている「実験アニメーション（アートアニメーション）」や「戦前も含めた昔のアニメーション（国内・海外とも）」を中心にしてほしい。</p> <p>館内は、研修室や会議室が確保できれば、そこで、上映すればよいが、現在の案ではスペース的に難しいと思われるので、休憩やPRを兼ねたスペースにイス（ソファ）に20人から30人くらい座れる場所に大画面モニターあるいはプロジェクターで投影できればよい。</p> <p>立ち見を含めると40～50人くらいまでは可能でしょうが、それ以上の人数が予想される場合は、近くの公民館（区民ひろば富士見台等）や池袋駅付近の映画館で有料上映する。</p>	1	館内でのアニメーション上映についても検討してまいります。

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
25	<p>30 頁 1 整備予 定地の概要</p> <p>31 頁 2 施設整 備の基本的 な考え方 ②</p>	<p>トキワ荘ミュージアムを建てることには賛成ですが、子どもたちが日常体を使って自由に遊べる公園内に建てることは反対です。区主催で行われた説明会でも建設自体の反対よりも、災害時の避難や日常多くの子どもたちが利用する公園の面積を狭めて作るべきではないとの意見がとて多かったですと記憶しています。再度ご検討頂けます様お願いします。</p> <p>建設地候補の南長崎花咲公園周辺は多くの保育施設があり、毎日散歩利用等で混雑しています。また利用者が多くて保育園児の散歩時間の午前中などは利用できない場合もありますがどのように対応されるのでしょうか。</p> <p>23 区内で一番公園面積も少なく、また園庭の無い保育園が多い豊島区なのに公園敷地内でのミュージアム建設は、更に子どもたちが利用できるスペースが減ってしまうことに反対です。計画の見直しをどうかお願いします。</p>	1	<p>これまでの利用については、最大限尊重し、公園としての利用ができるよう努めてまいります。工事期間中については、資材置き場及び搬入口の確保等により一時的に利用ができなくなる場合も想定されますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>次代を担う子どもたちに、トキワ荘をはじめとするマンガ・アニメ文化に直接触れる機会を数多く提供し、東京オリンピック・パラリンピック開催後も様々な文化体験を積むことができるような事業展開を進めてまいります。子どもたちにとりまして、全体として、より魅力的な公園となるよう工夫してまいります。</p> <p>東京オリンピック・パラリンピックまでに整備することを勘案すると、区有地に整備するほかなく、トキワ荘跡地に近く、南長崎地域の中心に位置しており、記念碑「トキワ荘のヒーローたち」も設置されている南長崎花咲公園で整備することに決定しました。ご理解くださいますようお願いいたします。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
26	31頁 2 施設整備の基本的な考え方①	<p>本施設の大きな魅力の一つは、再現された外見のはずです。来館者は「トキワ荘に行ってきました」と外観の写真をスマホで撮影して、SNSに投稿することが予想されます。その時、トキワ荘の背景に何が映るでしょうか。灰色のビルの壁面やコンクリートの電柱・電線が映り込んでしまって、興ざめにならないでしょうか。</p> <p>現在、かつては、写真映えした建物だったのが、配慮を欠いたため台無しになってしまっている例がそこかしこにあります。国会議事堂を正面から撮影すると背景には六本木のオフィスビルがかぶります。赤坂の迎賓館を四谷駅を出たあたりから撮影すると青山のマンションがかぶります。東大の安田講堂を正門から撮影すると病院がかぶります。谷中の夕やけだんだんの見晴らしの先は高層マンションです。同じ轍を踏まないように、写真映えを考慮する必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>本施設にあっては、外見を写した来館者がその写真を拡散したくなり、また、見た人が同じように写真を撮りに行きたくなるように、撮影ポイントからのパースをシミュレーションし、無粋なものが映り込まないように、電線電柱など撤去できるものは撤去し、ビルなど隠すしかないものは樹木で隠すようにすべきと考えます。</p>	1	<p>(仮称)マンガの聖地としまミュージアムは、トキワ荘の外観をできる限り忠実に再現し、「マンガの聖地としま」を象徴するランドマークとして整備していきますが、来館者が魅力を感じ、写真撮影をしたくなるようなスポットも考慮しながら、設計にも十分配慮してまいります。</p> <p>(意見23番参照)</p>
27	31頁 2 施設整備の基本的な考え方②	<p>南長崎花咲公園の公園部分も合わせて整備してください。</p>	1	<p>マンガ・アニメの楽しさを発信する空間として、南長崎花咲公園全体とミュージアムが調和し、訪れる人々を楽しませる機能を備えるよう検討してまいります。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
28	<p>34 頁 機能配置イ メージ</p> <p>40 頁 (2)運営に 関すること ②事業計画</p>	<p>関心をもった人たちがカジュアルに来館できるような施設であってこそ、拡散した段階では細かった情報が、太く強くなり、更なる来館者を呼び込むものと思います。</p> <p>本施設のフロアプランで、有料エリア・無料エリアのゾーニングがどのようになるのか気になります。</p> <p>私が見てきた中で、もっともゾーニングが優れていると感じたのは、前述の石ノ森萬画館です。1階入口脇のお土産コーナー、最上階のカフェ・ライブラリー・研修室が無料で入場できました。街中にもサイボーグ 009 の立像が点在し、地域全体で盛り上がっている印象を受けました。</p> <p>似たようなゾーニングを、氷見の藤子不二雄 A アートギャラリーも行っていました。入口脇の休憩スペースとお土産コーナーは無料で入場でき、街中にはハットリ君のほか、藤子不二雄 A のオリジナルキャラクターによる立像などが点在していました。ただ、施設の規模が小さいことや、電気仕掛けのキャラクターのメンテナンスが十分とは言えず、盛り上がっているという印象の創出には苦勞している印象でした。</p> <p>翻って、藤子・F・不二雄ミュージアムは、入場に事前予約が必要で、すべてが有料な施設ですが、近隣に広がっている生田緑地で自然を満喫することができ、割高という印象は受けません。</p> <p>新潟マンガアニメ情報館も、施設自体は有料ですが、映画館やゲームセンター、コスプレショップなどが入ったビルの一隅にありました。ゲームセンターに続く通路にはショーケースがあり、映画館で舞台挨拶をした俳優女優の色紙が飾られたり、昭和 40-50 年代のおモチャのコレクションを展示していました。ビル全体がオタク趣味の若者を惹き付ける設備になっているという印象を受けました。</p> <p>【続く】</p>	1	<p>(仮称) マンガの聖地としまミュージアムの入館料については、今後、具体的な検討を行っていく予定です。</p> <p>有料、無料のメリット、デメリットを十分考慮しながら検討を進めてまいります。また、有料エリアと無料エリアを分ける場合のメリット、デメリットについても考慮しながら検討を進めてまいります。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
28		<p>石ノ森章太郎ふるさと記念館も、施設自体は有料ですが、歩いて数分のところに、石ノ森章太郎の生家があり、無料で入場することができます。石ノ森章太郎が学生時代に使っていた屋根裏部屋や、初めての原稿料を供えた神棚など、「現物」を見ることができ、強烈なインパクトを受けました。</p> <p>これらを踏まえて、本施設でのゾーニングを考えた時、施設内をすべて有料とした場合には、既存のお休み処の無料としての付加価値をいかに高めるか、地域一帯の魅力をいかに高めるかということが重要になるだろうと推測されます。</p> <p>また、施設内に無料と有料のエリアを設ける場合には、休憩軽食スペースとお土産コーナーが無料の施設として置かれるべきでしょう。そういう視点で現在のフロアプランを見ると、手狭ではないかという印象や、導線が確保できるのだろうかという不安を覚えます。1階全体を無料として、2階、そして地下を増床してそれらを有料とするような形にしてはどうか。</p>		



番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
29	40 頁 (2) 運営に 関すること ②	<p>資金が足りない分は「クラウドファンディング」と「ふるさと納税」を利用することを提案します。</p> <p>ふるさと納税はネットで検索して申し込みをするのが一般的で、「ふるさとチョイス」が代表的ですが、ここに豊島区の項目がありますが、リンク先の豊島区の HP は「寄付金控除」の説明しか記載がなく、申込方法が全く載っていないという不親切な状況です。</p> <p>また、見落としているかもしれませんが、昨年後半には、申込用紙付きのリーフレットも「トキワ荘通りお休み処」でも見当たりませんでした。</p> <p>これでは、2014年以降寄付件数が1桁（2014年7件、2015年9件、2016年の表示はありませんが、同様であると予想される）は当然です。</p> <p>ネットで「ふるさとチョイス」等から直接申し込める自治体もあるのでそれが最良ですが、豊島区の HP を至急修正して、申し込めるよう至急改善すべきです。</p> <p>また、申込用紙付きのリーフレットも「杉並アニメーションミュージアム」や「東京アニメセンター」（秋葉原）の常設展やそれ以外に、手塚治虫ファン大会（手塚プロ主催でなくなってもファン有志が毎年12月に東京で開催し、150人から200人くらい集まっている。）や他のトキワ荘メンバーのファン大会も開かれているでしょうから、そのようなイベントでも配布すると良いと思います。</p>	1	<p>豊島区における寄付件数は2014年以降1桁台となっており、区ホームページの寄付募集のページについては、分かりやすい内容に修正してまいります。なお、これまで寄付していただいた分は、「マンガの聖地としま！」モニュメントの整備費用として活用させていただいております。</p> <p>ミュージアム整備にあたっては、クラウドファンディングを活用した資金確保等を現在検討しており、平成29年度末に寄付キャンペーンを展開していく予定です。</p> <p>寄付申込書付きリーフレットについては、文化観光課、トキワ荘通りお休み処等に設置・配布をしておりますが「同リーフレットがトキワ荘通りお休み処でも見当たらない」というご指摘がございました。お休み処は1階のパンフレットラックに常時設置しておりますが、今回、見当たらなかったとのご指摘をいただきましたので、見つけやすい場所に設置する等の工夫をしてまいります。</p>

番号	素案の項目 頁数	ご意見の概要	件数	区の考え方
30	40 頁 (2) 運営に 関すること ②	<p>ふるさと納税を3年間続けましたが、「チューダー飴、クリアファイル、住民票等」とほとんど内容が同じで、継続して納税しようとしている人にとっては魅力がありませんので、以下のようにすれば良いと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・限定グッズ まんがアニメファンは限定グッズに飛びつきやすいので、高価なものでもなくてかまわないので、市販品でないものを。(例えば、キャラクターのシール、メモ帳、クリアファイル等)</li> <li>ふるさと納税限定が望ましいのですが、作成個数の最低単位の関係があり、単独では難しいなら、スタンプラリー、デパートの企画展、コンサートなど関連イベントとタイアップしての限定などと共通化しても良いと思います。あるいは、既存のグッズの色違いや一部ロゴの追加や変更でも良い世思います。</li> <li>・トークショー等のイベント参加権 小規模でふるさと納税限定が良いのですが、それが無理であれば、「トキワ荘塾・トキワ荘フォーラム」などの優先参加および優先席の権利。</li> <li>・食事会やお茶会参加 身内で「有名歌手が同行して同じテーブルで食事できるツアー」であれば海外でも時々参加しているので、トークショー等のイベント後に、食事会やお茶会を開きそれに参加する権利。</li> </ul>	1	<p>寄付に対する返礼品については、ミュージアム設置に対して寄付をした場合のみお送りする等、希少性・限定性の高い品目を準備することが重要と考えます。また、今後そうした品目を新たに製作する場合には、ミュージアム整備全体の経費を圧迫しない程度のもを検討する必要があります。</p> <p>なお、寄付時期によって品目を変える等、継続的な寄付をいただくための仕組みづくりについては、それによって増減する寄付金額等、効果を勘案しながら、慎重に検討してまいります。</p>